

令和7年度 教育委員会 経営方針

令和7年4月
教育部長 大西 孝治

1 部・室の基本方針

(1) 部の組織目標	(2) 「まちづくり構想 福知山」で掲げる政策・施策の実現、及び行政改革大綱 2022-2026 の取組推進に向けた部内の運営方針
<p>「人材の育つまち」「教育を尊ぶ気風のあるまち」の実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 時代の流れに的確に対応する教育行政の推進 ② 本市の教育目標（3ための教育）の達成 ③ 次代を担う職員の人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> ●「まちづくり構想 福知山」（基本政策4） 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち 政策目標4-1 子どもたちの成長を育む多様な学びの場の充実 施策① 地域総ぐるみの教育の場づくりの推進 施策② 子どもの学びと成長の土台づくり 施策③ 豊かな人間性を育む教育の実践 政策目標4-2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり 施策① 生涯にわたり学び続けられる機会の充実 施策② 公民館や図書館を生かした学びの場づくり 施策③ 高校生など若者の学びへの支援 ●行政改革大綱2022-2026 「基本方針2 DXの推進とICTを徹底活用した業務運営の早期 実用化」 行政手続の徹底的なオンライン化 他 <p>個別計画 福知山市教育大綱、福知山市立学校教育内容充実推進プラン（『響』プラン・F）、第3次福知山市子どもの読書活動推進計画の推進</p> <p>福知山市の未来を担う人材の育成＝教育を通じて福知山市の未来を創る、という大きな使命を果たしていくため、様々な環境変化に的確に対応しつつ、子どもたちが、健やかに学び、成長できる環境づくりと、市民が希望を持って豊かで幸せな人生を送ることができる地域社会づくりを教育行政の立場から推進する。</p> <p>教育目標(自分のために 人のために 社会のために 共に幸せを生きる人材の育成)の実現に向けて、「福知山市学校教育の重点」や「福知山市社会教育の重点」の重点項目に基づく施策を展開し、学校教育と社会教育が連携して、“知性を磨き、徳性を高め、健全で自立した人格を育み、併せて人々の幸福と社会の発展に寄与する行動力を兼ね備えた、新しい時代を切り拓く人材の育成”に努める。</p> <p>また、部内の自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進を進める。</p>

2 令和7年度の重点目標

No	重点目標	現状認識（重点目標の背景にある現状と課題、社会の動向など）	取組内容及び成果指標	達成状況（年度末評価）	達成度
1	<p>「教育のまち 福知山」の定着 「まちづくり構想 福知山」、「新教育大綱」の推進</p> <p>[令和8年3月末までに]</p>	<p>市長部局と教育委員会が相互に連携し、家庭や地域などの教育に関わる全ての関係者と協力した更なる質の高い教育の実現が求められている。</p>	<p>【取組内容】 各所属で実施計画を立て部内で連携を密にして、目標の着実な推進に取り組む。</p> <p>【成果指標】 「まちづくり構想 福知山」、「新教育大綱」の施行を受け、「学校教育の重点」、「社会教育の重点」を着実に推進し、「教育のまち 福知山」の深化・定着をはかる。</p>		
2	<p>「学校教育の重点」の推進</p> <p>・ICT教育の推進 ・響きプランF（心の充実・まなびの充実）施策の展開</p> <p>[令和8年3月末までに]</p>	<p>○1人1台のタブレットを活用した子どもの適性に合った授業改善、家庭学習、指導支援の充実 ○子どもの可能性を伸ばす教育の充実（可能性、普遍性、地域性、時代性）と基礎学力定着 ○すべての子どもたちの個性を尊重し、多様な学びと社会的自立を支援 ○発達に課題のある幼児・児童・生徒に対する指導の充実 ○特別支援教育の視点を生かした授業・学校づくりを推進 ○保・幼・認定こども園・小・中・高・大連携の教育推進 ○教職員の働き方改革の推進</p>	<p>【取組内容】 各所属で業務工程を共有し進行管理を行うとともに、部内・庁内とも連携を密にして、目標達成に向け取り組む。</p> <p>【成果指標】 学校教育内容充実推進プラン『響』プランF及び令和7年度「学校教育の重点」に定める各項目に基づく業務の推進等 ・第2期GIGAスクール構想の推進 ・教職員の働き方改革の推進 ・学校給食費の公会計化の推進と未納額の削減</p>		
3	<p>「社会教育の重点」の推進</p> <p>・公民館活動 ・図書館サービス ・人権学習活動 ・家族だんらの日 ・地域学校協働活動 ・地域未来塾</p> <p>[令和8年3月末までに]</p>	<p>○年齢・性別・障害の有無などを問わず、生涯にわたってその人にあった学びができる環境の整備 ○主体的な学習活動の成果を地域活動や企業活動などに生かせる機会の創出</p>	<p>【取組内容】 各所属で業務工程を共有し進行管理を行うとともに、部内・庁内とも連携を密にして、目標達成に向け取り組む。</p> <p>【成果指標】 令和7年度「社会教育の重点」に定める各項目に基づく業務の推進等 ・公共施設マネジメント推進計画の推進 ・子ども読書活動推進計画の推進</p>		

4	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食の公会計化の推進 ・学校施設的环境改善の推進 <p>[令和8年3月末までに]</p>	<p>○学校給食費の徴収等が教職員の負担になっており、教員が担うべき業務に専念できる環境が確保できにくい。</p> <p>○教育環境が十分に整備されておらず更なる改善を図る必要がある。</p>	<p>【取組内容】 関係課・関係者と連携を図り、計画・工程に沿った事業実施</p> <p>【成果指標】 公会計化の実施や包括管理業務の導入、水泳授業の委託により教職員の働き方改革を推進するとともに、学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の最適化により、ソフトハード両面から教育環境を整備する。</p>		
5	<p>大型ハード整備事業の・工程に即した設計・工事の推進</p> <p>[令和8年3月末までに]</p>	<p>○学校施設長寿命化計画等に基づいた整備</p> <p>○地域住民の学び・集い・交流の場及び地域の情報拠点としての地域公民館の環境整備</p>	<p>【取組内容】 関係課・関係者と連携を図り、計画・工程に沿った事業実施</p> <p>【成果指標】 学校教育施設改修（小学校の長寿命化・便所改修・エアコン設置等）と社会教育施設改修（地域公民館の長寿命化・川口地域公民館・体育館、成和地域公民館・体育館の改修）を工程どおりに実施する。</p>		

【達成度】

区分	達成の度合	定量的な判断基準	定性的な判断基準
A	目標を著しく上回る成果をもって達成	達成水準に対して 150%以上の成果	期待を大幅に上回る成果
B	目標を上回る達成	達成水準に対して 110%以上の成果	期待以上の成果を挙げた
C	目標通りに達成	達成水準通り（100%）の成果	ほぼ期待通りの成果を挙げた
D	目標を未達成	達成水準に対して 100%未満 複数の成果目標に対して一部未達成	期待通りの成果に至らなかった
E	目標を著しく未達成	達成水準に対して 50%未満	期待を大幅に下回る結果

3 所管部署が関与する庁内推進組織

推進組織の名称	役割等	所管事項（概要）	令和5年度取組内容	進捗状況（事務局課のみ記載）
施策推進調整会議	事務局 (教育総務課)	「教育のまち 福知山」の定着 「まちづくり構想 福知山」、 「新教育大綱」の推進	「まちづくり構想 福知山」の成果指標の着実な推進 と教育委員会内の懸案事項等の早期改善	